

ランチョンセミナー

2. Hort J ランチョンセミナー 2019

「園芸学会英文誌 The Horticulture Journal が求める投稿」

園芸学会英文誌The Horticulture Journal(Hort J)のインパクトファクタは2017年度には1を超え、国際的な認知度も年を重ねるごとに向上しています。昨年度来国際情報発信の科研費が採択され、その一環として海外学会との連携、投稿資格の緩和が行われています。そしてなにより、国内の優れた研究を国際的にアピールすることが強く求められています。一方で学会員の多くを占める若手研究者や公設試研究員からの投稿は必ずしも多くなく、「審査が厳しい」、「審査に時間が掛かる」、「査読プロセスが不明瞭」などのイメージがあることも事実です。そこで、編集委員会として、年二回の全国大会は大盛況なのに英文誌の評判は悪いという二律背反に陥っている状況を少しでも改善したいと思い、大会初日の昼休みを使ってランチョンセミナーを企画しました。この度は、一連の国際化の流れをわかりやすく紹介するとともに、編集委員会が考えている雑誌の方向性、将来のジャーナルのあり方、著者に期待している事項、査読者の役割、投稿時に発生する具体的な問題などについて説明を行い、会員の皆様との意見交換を行わせていただきます。

日時： 9月15日(日) 12:15～13:15

場所： 教養講義室棟1号館202教室

内容：

・Hort Jの役割と課題

Hort J編集委員長 執行 正義

・投稿規定と審査プロセスについて

Hort J編集幹事 黒倉 健

・オープンディスカッション

【申込先】 hortjseminar@gmail.com

【申込方法】 メールで申し込みをお願いします。

件名は「英文誌セミナー」とし、お名前、所属、属性（教員・学生・研究員など）を明記して下さい。

代表で申し込まれる場合にも、全員のお名前、所属、属性をお知らせ下さい。

※尚、本申込で得られた個人情報については、本セミナーに係る事務手続き以外に利用することはありません。

【申込期限】 令和元年9月2日(月)

昼食の申し込みは、準備の関係上、先着50名様とさせていただきますのでご容赦下さい。

昼食を持ち込んでの当日参加はOKです。

発起人 The Horticulture Journal 編集委員会事務局【執行（山口大）、黒倉（宇都宮大）】

発起人連絡先 kurokura@cc.utsunomiya-u.ac.jp（黒倉）